

令和6年3月29日

## 令和8年度（令和7年度実施）奈良教育大学教育学部入学者選抜について（予告）

奈良教育大学

奈良教育大学（以下、「本学」という。）では、令和8年度（令和7年度実施）本学教育学部入学者選抜について、下記のとおり取扱うことにしますので、お知らせします。

本予告内容は現時点のものであり、今後の検討状況により変更になる場合もあります。

そのため、新たに予告する内容が出てきた場合やお知らせした内容から一部変更が必要な場合には、追ってお知らせします。

従いまして、本学ホームページ、令和7年度に公表する「令和8年度入学者選抜要項」及び「令和8年度学生募集要項（入試区分毎で公表）」の内容についても必ずご確認くださいませますよう、よろしくお願ひします。

### 記

#### 1. 募集人員等の一部変更について

（要点）

- ・ 本学教育学部入学定員のうち、総合型選抜の募集人員を令和7年度入試の「44名」から「47名」に変更するとともに、一般選抜（前期日程）の募集人員を令和7年度入試の「149名」から「146名」に変更します。
- ・ 幼年教育専修、音楽教育専修及び技術教育専修の3専修において、以下のとおり募集人員を変更します。
  - ・ 幼年教育専修：15名（内訳：総合型選抜3名、一般選抜（前期日程）8名、一般選抜（後期日程）4名）に変更（参考：令和7年度入試：13名）
  - ・ 音楽教育専修：14名（内訳：総合型選抜4名、一般選抜（前期日程）7名、一般選抜（後期日程）3名）に変更（参考：令和7年度入試：18名）
  - ・ 技術教育専修：6名（内訳：総合型選抜1名、一般選抜（前期日程）3名、一般選抜（後期日程）2名）に変更（参考：令和7年度入試：4名）
- ・ 音楽教育専修及び美術教育専修の一般選抜において、学生募集単位を履修分野単位から専修単位に変更します。（令和7年度一般選抜までは履修分野単位（初等教育履修分野又は中等教育履修分野）で学生募集を実施）その上で、履修分野の決定は入学後に意向聴取の上、行います。
  - ・ 音楽教育専修：一般選抜10名（内訳：前期日程7名、後期日程3名）
  - ・ 美術教育専修：一般選抜8名（内訳：前期日程5名、後期日程3名）
- ・ 音楽教育専修及び美術教育専修の総合型選抜において、学生募集単位の変更はありません。（令和7年度総合型選抜までと同様に履修分野単位で学生募集を実施）

- ・音楽教育専修：総合型選抜4名（内訳：初等教育履修分野4名）
- ・美術教育専修：総合型選抜3名（内訳：初等教育履修分野2名、中等教育履修分野1名）

[別紙1（令和8年度教育学部入学定員及び募集人員）をご確認ください。]

## 2. 一般選抜における実技検査等の一部変更について

（要点）

- ・美術教育専修の実技検査の課題を1課題（「静物写生（着彩）」のみ）に減じます。

（令和7年度一般選抜までは「紙による立体製作」及び「静物写生（着彩）」の2課題を実施）

上記の変更に伴い、令和7年度一般選抜で予告済の実技検査等の内容・評価の観点等の記載内容を一部修正（字句修正などの技術的な修正を含む。）の上、令和8年度一般選抜における実技検査等の内容・評価の観点として、別紙2のとおり予告します。

[別紙2（一般選抜における実技検査等の内容・評価の観点（前期日程・後期日程 共通））をご確認ください。]

以上

（本件問合せ先）

奈良教育大学入試課

TEL:0742-27-9126

FAX:0742-27-9145

Mail: nyuusi@nara-edu.ac.jp

別紙 1 令和 8 年度教育学部入学定員及び募集人員 (令和 7 年度予告からの変更箇所は朱書き表記)

課程・専攻	専修・履修分野		入学定員 (名)	募集人員 (名)	募集人員内訳(名)				
					総合型選抜 (注 1・2)	一般選抜 (注 1)			
						前期 日程	後期 日程		
学校教育 教員養成課程	教育発達専攻	教育学専修	255	15	4	8	3		
		心理学専修		15	2	9	4		
		幼年教育専修		15	3	8	4		
		特別支援教育専修		12	3	6	3		
	教科教育専攻 (注 3・4)	国語教育専修		初等教育履修分野	25	13	2	9	2
				中等教育履修分野		12	2	8	2
		社会科教育専修		初等教育履修分野	25	14	2	10	2
				中等教育履修分野		11	2	7	2
		数学教育専修		初等教育履修分野	26	14	2	9	3
				中等教育履修分野		12	2	8	2
		理科教育専修		初等教育履修分野	29	17	2	11	4
				中等教育履修分野		12	2	7	3
		音楽教育専修		初等教育履修分野	14		4		
				中等教育履修分野			—	7	3
		美術教育専修		初等教育履修分野	11		2		
				中等教育履修分野			1	5	3
		保健体育専修		初等教育履修分野	19	11	2	5	4
				中等教育履修分野		8	2	3	3
		家庭科教育専修		初等教育履修分野	9	5	3	1	1
				中等教育履修分野		4	—	3	1
技術教育専修	中等教育履修分野	6	1	3	2				
英語教育専修	中等教育履修分野	12	2	6	4				
伝統文化 教育専攻	書道教育専修	15	1	9	5				
	文化遺産教育専修	7	1	4	2				
合計			255	255	47	146	62		

(注 1) 総合型選抜の入学手続完了者が募集人員に満たない場合は、前期日程の募集人員に加えます。

(注 2) 総合型選抜において、以下の専修については、同一専修内に限り、初等教育履修分野又は中等教育履修分野のいずれかを第 1 志望に、他方を第 2 志望にすることができます。いずれかの履修分野を第 1 志望又は第 2 志望としたことにより、有利又は不利に評価されることはありません。また、第 2 志望を選択せず、第 1 志望のみの出願も可能です。

国語教育専修、社会科教育専修、理科教育専修、美術教育専修、保健体育専修

(注 3) 一般選抜の教科教育専攻において、以下の専修については、同一専修内に限り、初等教育履修分野又は中等教育履修分野のいずれかを第 1 志望に、他方を第 2 志望にすることができます。いずれかの履修分野を第 1 志望又は第 2 志望としたことにより、有利又は不利に評価されることはありません。また、第 2 志望を選択せず、第 1 志望のみの出願も可能です。

【前期日程・後期日程】国語教育専修、社会科教育専修、数学教育専修、理科教育専修、保健体育専修、家庭科教育専修

(注 4) 一般選抜の教科教育専攻において、以下の専修については、履修分野単位での募集を行いません(専修単位で募集)。履修分野の決定については、入学後に意向聴取の上、行います。

【前期日程・後期日程】音楽教育専修、美術教育専修

別紙2 一般選抜における実技検査等の内容・評価の観点（前期日程・後期日程 共通）

専攻・専修	内容・評価の観点	
音楽教育専攻 音楽教育専修	【検査内容】 共通種目	新曲視唱（8小節程度の旋律を階名視唱する。） ピアノ J. S. バッハ、J. ハイドン、W. A. モーツァルト、L. v. ベートーヴェン、F. ショパン、F. リスト、J. ブラームスの作品から1曲 ※ピアノ・ソナタや組曲からの単一楽章（曲）を抜粋する場合や、《平均律クラヴィーア曲集》からフーガのみを抜粋する場合も1曲とみなします。なお、変奏曲から一部の変奏を抜粋することは認めません。必ず出願時に明記してください。楽章などが明記されていない場合は全曲とみなし、演奏する箇所を試験当日に指定します。
		選択種目
美術教育専修	【検査内容】	静物写生（着彩） 2時間 身近にある2つ程度のモチーフ【プラスチック容器、コップ、金属の缶、ハケ、布テープ、電球、スプレー型容器、マスク、箱型容器（洗剤）、タオル、ボックスティッシュ、軍手、食品用ラップ、紙袋、テニスボールなど】を机の上に自由に組み合わせておき、画用紙に描きます。 ※上記のモチーフはあくまで例示であり、実際には上記以外からも出題されます。 【検査時間・配当時間】 上記の2時間のほかに、「説明及び準備時間」をとります。 【評価の観点】 形、材質感を捉えて表現できたか、色や画面構成は良いかなどを総合的にみます。 課題を通じて、図画工作や美術の授業で、子どもたちに創造活動の楽しさを味わわせることができる基盤となる資質・能力が備わっているのかをみます。 【持ち物】 カッターナイフまたは鉛筆削り、鉛筆、消しゴム、水彩絵の具一式（アクリル系絵の具は不可）、パレット、筆、水入れ、雑巾を持参してください。その他の用具は持参してはいけません。 なお、静物写生の紙、画板、イーゼル（画架）は、大学で用意するので不要です。
保健体育専修	【検査内容】	以下の5種目の検査を行います。 1. 50m走 2. ハンドボール投げ 3. 鉄棒運動 4. マット運動 5. ボール運動 【評価の観点】 上記の課題によって、基本的な運動能力を総合的に評価します。 【持ち物】 運動靴（屋内用と屋外用の2足）を持参してください。また、必要に応じて、雨具（傘など）・防寒服・飲料水を持参してください。 【備考】 (1) スパイクシューズの使用は認めません。 (2) ウォーミングアップについては、集合時に指示します。 (3) 雨天時には、上記の実技内容が一部変更されることがあります。 (4) 更衣室を用意しますが、できるだけ運動のできる服装で来てください。

専攻・専修		内容・評価の観点
伝統文化 教育専攻	書道 教育 専修	<p><b>【検査内容】</b> 以下の課題により、高校『書道Ⅰ』、『書道Ⅱ』教科書に掲載されている古典等に基づく書道の表現能力をみます。</p> <p>1. 臨書 漢字（楷書・行書）、仮名。いずれも半紙程度 2. 創作 半紙使用（漢字または仮名の課題のうち、いずれか1つを選択して創作してください。）</p> <p><b>【評価の観点】</b> 1の課題について 課題となっている古典の特徴を捉え、点画の用筆表現ができているか、用紙にバランスよく収めることができているかをみます。 2の課題について 漢字、仮名ともに、基本点画の用筆法ができているか、文字構造がしっかり形どられているかをみます。 1、2の課題を総合的に採点し評価します。</p> <p><b>【持ち物】</b> 太筆（半紙6字書き程度）、仮名用細筆、固形墨（磨墨したものの持ち込みも可）、硯、文鎮、練習用半紙、下敷（半紙用）等、書道用具一式を持参してください。</p>